

一般質問通告事項【3月2日(月)】《1日目》

令和2年第1回松江市議会定例会

順序	1	議員名	森脇 勇人	(代表質問) (一括方式)	質問日 (予定)	3月 2日
質問項目	質問要旨					
1	国の地方財政 対策の影響につ いて	<p>(1) 普通交付税の算定方法の改正の影響について</p> <p>国においては基準財政需要額の算定項目に新たに4,200億円程度の「地域社会再生事業費」が創設された。市町村分は2,100億円程度と伺うが松江市の影響額と展開される事業を伺う。</p> <p>(2) 緊急浚渫推進事業費創設について</p> <p>国は令和元年19号台風による河川氾濫等を受け地方団体が単独事業として緊急的に河川等の浚渫を実施するよう新たに「緊急浚渫推進事業費」を地方財政計画に計上するとともに浚渫経費について過疎債並みの充当率100%、元利償還に対する交付税措置70%の地方債の発行を可能とする特例措置を創設された。令和2年度は900億円、5か年計画では4,900億円を見込んでおられるが今年度予算における松江市事業、また県管理河川での状況と今後の方針を伺う。</p> <p>(3) 森林環境譲与税の増額について</p> <p>国は全国防災のための個人住民税年額1,000円を令和6年度からは森林環境税として徴収するに当たり、前倒しして令和元年度から森林環境譲与税を支給し今年度200億円を計上された。令和2年度からは地方公共団体金融機構の金利変動準備金を2,300億円活用し、当初予定から倍増し令和2年度、3年度は400億円、令和4年度、5年度は500億円、税が徴収される6年度からは600億円が毎年支給される予定と伺う。</p> <p>松江市には令和元年度2,370万円支給されたが、増額する影響額と新年度対応する事業と今後の森林整備計画を伺う。</p> <p>(4) 緊急防災・減災事業の拡充について</p> <p>地方公共団体が作成する緊急自然災害防止対策事業計画に基づき実施される地方単独事業が対象になるが、この事業に対する新年度予算での対応と松江市の取り組みを伺う。</p>				
2	税制改正につ いて	<p>(1) 毎年のように経済界の要望に応じて税制の改正が行われているが、地方の自主財源を変更する行為であり、地方議会は毎年のように行き過ぎた改正がなされないよう要望もしているが市長の所見を伺う。</p> <p>(2) 新年度新たに法人事業税交付金が創設された。地方法人課税の偏在性は正措置について市長の所見を伺う。</p>				
3	新型コロナウ イルス対策につ いて	<p>(1) 国内で感染が広まってきており、中核市である松江市としても保健所による対策が急務である。すでに市民相談窓口の設置や市民周知についてなど対策もされているが、患者が発生した場合の対応や対策は大丈夫なのか伺う。</p>				
4	松江市の将来 構想について	<p>(1) 第二次総合戦略が始まるが、任期最終年の市長のまちづくり、市政運営に対する思い、将来構想を伺う。</p>				

一般質問通告事項【3月2日(月)】《1日目》

令和2年第1回松江市議会定例会

順序	1	議員名	森脇 勇人	(代表質問) (一括方式)	質問日 (予定)	3月 2日
質問項目	質問要旨					
5	教育問題について	(1) 先般島根県の示した少人数学級編成について PTA をはじめ多くの署名が集まった。松江市議会としても意見書を提出したところだが、その後どのような措置をされようとしているのか伺う。 (2) 児童クラブで加配の対象となる子どもが何学級に所属しているのか伺う。小中合わせての学級数、支援を要する人数と支援員の人数と配置状況を伺う。 (3) 仮に島根県が考えを変えないようならば松江市として支援員や支援講師を学校単位ではなく学級単位で配置するなど財源措置を含めた検討が必要と感じるが所見を伺う。				
6	道路事業について	(1) 国道 431 号線川津バイパスは島根県事業で 8.1 キロがほぼ完成しているが、本庄工区 2.9 キロのうち 2.3 キロは 4 車線化が進んでいない。松江市への説明や地元説明はなされているのか、今後の県の方針、市長の所見を伺う。 (2) この道路では朝夕のラッシュなどお年寄りが横断歩道を渡れない状況があり信号機設置の要望があった。松江警察署も対応していただけるよう努力されていたが県財源が厳しく、信号機の移設を検討する対応を考えていたようだが、残念ながら昨年交通事故が発生した。その後の対応を伺う。 (3) 道路事業においては県・市がしっかり内容を確認し、地権者交渉など情報共有し進めなければならない。県事業だといっても松江市を通る道路であり市の積極的な関与が必要と考えるが所見を伺う。				

順序	2	議員名	柳原 治	(代表質問) (一括方式)	質問日 (予定)	3月 2日
質問項目	質問要旨					
1	令和のまちづくりについて	(1) 市内周辺部、旧町村部周辺の人口対策について、地域の実情や状況にあったまちづくりが早急に必要と思いますが、あらためて市長の考えと、この度の市街化調整区域の緩和制度見直し(案)の内容について伺います。 (2) 市街化調整区域の緩和制度見直し(案)の内容について必要ならば開発などを行う事業者等への説明も行うべきです。地元説明や審議会等の手続きなど、スピード感をもって取り組んで頂きたい。今後の予定を伺います。 (3) 長江干拓地の現状を鑑み、大規模農業企業誘致、産直市場、農業以外の利用等、将来の松江北道路の起点も近く様々な利用方法があると推測します。大胆なまちづくりへの挑戦の一つとして、長江干拓地の土地利用の考えを伺います。				

一 般 質 問 通 告 事 項 【3月2日(月)】《1日目》

令和2年第1回松江市議会定例会

順序	議員名	柳原 治	(代表質問) (一括方式)	質問日 (予定)	3月2日
質問項目	質問要旨				
1 令和のまちづくりについて	<p>(4) 大橋川改修事業は概ね20年(令和10年完成予定)の計画です。近年頻発する豪雨災害から市民の生命・財産・生活を守るためにも早急な完成に向け進めることが肝要と考えますがいかがですか。また、市内には局地的に浸水する地域もあります。松江市の治水事業の進捗状況と合わせてその対策について伺います。</p> <p>(5) 大橋川の護岸整備や水辺の利活用(北側の利活用も含め)、白濁地区の用地取得の進捗状況について伺います。</p> <p>(6) 中心市街地のまちづくりは、JR松江駅周辺、殿町周辺と大橋川改修に合わせ、一体となったまちづくりが重要です。考えを伺います。</p>				
2 企業団地未分譲地について	<p>(1) 朝日ヒルズ工業団地、揖屋干拓工業団地未分譲地の企業誘致対策について、今議会でそれぞれの課題解決を図るため積極的な予算措置など提案されています。現状分析と今後の取り組みについて伺います。</p>				
3 松江北道路について	<p>(1) 松江北道路の現在の進捗状況と、島根県、本市の対応状況を伺います。</p> <p>(2) 松江北道路の全体事業を仮に200億円とした場合、島根県は原発特措法の適用や後進地域特例法の適用を受けると、どの程度の負担になるのか伺います。</p> <p>(3) 原発特措法の措置も来年度が期限であり、延長の要望もしていかなければなりません。計画事業は早く行う必要がありますが市長の所見を伺います。</p>				
4 市長の海外視察の成果について	<p>(1) 松浦市長は市長就任後、海外視察など、松江市発展のために見聞を広めておられます。先月もシンガポール・タイを視察されました。これまでの各国・地域との成果を伺います。合わせて、松江市の農林水産物・食品の輸出額の目標と実績、また、産業面などの状況について伺います。</p>				
5 文化行政について	<p>(1) 「文化行政のあり方について、条例制定と行動計画策定に向けて検討を進める」とされています。松江の文化をどのように捉え、本市独自の文化政策として確立させていこうとお考えなのか伺います。</p> <p>(2) 文化行政検討委員会を立ち上げられましたが、現在までの議論の内容、そして、令和2年度における、「松江市の文化のあり方」の議論の進め方とスケジュールを伺います。</p>				
6 観光施策について	<p>(1) 現在検討されている観光協会の組織体制および人材育成、観光地としての魅力形成事業、財源の確保など、数年前にフランスの施策を参考に視察されていますが、その後の検討状況および検討会議での主な議論や内容について伺います。</p>				

一 般 質 問 通 告 事 項 【3月2日(月)】《1日目》

令和2年第1回松江市議会定例会

順序	議員名	南波 巖	(代表質問) (一括方式)	質問日 (予定)	3月2日
質問項目	質問要旨				
1 新年度予算について	<p>(1) 人口動態の現状分析をされた結果、若者、特に若い女性が県外流出しているという課題が明らかになったことから、早急に取り組むべきは「松江市をいかに若者に魅力あるまちに変えていくか」であります。若者に魅力あるまち、若者に選ばれるまちにしていくために、どのような事業に取り組まれるのか伺います。</p> <p>(2) 令和2年度は、防災・減災・国土強靱化の3か年緊急対策の3年目にあたるため、松江市も社会インフラ整備に積極的に取り組まなければならないと思いますが、新年度予算配分はどうなったのでしょうか。市民に密接したインフラである河川、道路事業について5年間の予算推移について伺います。国の補正予算もあることから、この対応分も含めた一体予算としてお答えください。全国的に風水害、震災が続き、安心安全なまちづくりは急務です。災害を未然に防ぐ意識をより喚起しまちづくりに取り組まなければならない。今回安心安全なまちづくりとして、どのような事業に取り組まれるのでしょうか。伺います。</p> <p>(3) 国においては森林環境譲与税を令和2年度において200億円としていた事業費を400億円とし、満額の600億円に到達する年度を令和15年度から令和6年度とされたところです。松江市においては5千万円となっており、当初想定より拡大交付となったことから人工林の整備が順調に進捗することを期待するところですが、実際には、現地で作業にあられる人材の確保など、いろいろ課題があるのではないかと思います。新年度の事業概要及び今後の事業執行をするうえで課題があればそれも含めて伺います。</p>				
2 松江圏都市計画地区計画 中尾地区計画について	<p>(1) 農地転用許可に係る権限が委譲され松江市が許可権者となりました。そこで伺います。</p> <p>ア 権限は松江市なので、国に協議することはないと思うが指導を受けるため国と協議したのかどうか。あったとすれば、どんなやりとりで、どんな指摘があったのか伺います。</p> <p>イ 許可条件として農業従事者3割以上雇用する施設という農地法の運用規定です。</p> <p>農地転用に係る許可の申請を受けた際には、申請書に雇用計画及び申請者と自治体との雇用協定を添付することを求めた上で、農業従事者の雇用の現実性の判断を行うことが適当と考えられるとされているがご所見は。あわせて継続的に農業従事者雇用数を担保することは可能と考えますか。また雇用協定においては、当該施設において雇用された農業従事者の雇用実績を毎年地元自治体に報告し当該施設において雇用された者に占める農業従事者の割合が3割未満となった場合にその割合を3割以上に増やすために講ずべき措置を併せて定めることが適当と考えられるとされているがご所見は。</p>				
3 観光振興について	<p>(1) 島根県はこれまで「ご縁の国しまね」をキーワードに観光振興、誘客を促進してきました。ご縁の国をテーマにした今迄の取り組みの成果を伺います。</p>				

一 般 質 問 通 告 事 項 【3月2日(月)】《1日目》

令和2年第1回松江市議会定例会

順序	3	議員名	南波 巖	(代表質問) (一括方式)	質問日 (予定)	3月2日
質問項目	質問要旨					
3 観光振興について	(2) 来年度からは、定着しつつある「ご縁の国しまね」に加え「美肌県しまね」も加え2本立てでやっていくということです。今後美肌、グルメに対する期待や需要が高まっていくと思います。県との連携、課題について伺います。また今後の松江市の対応、取り組みについても伺います。					
4 新型コロナウイルス対策について	(1) 日本国内も今後さらに感染拡大することも考える必要があります。 ア 市の保管マスクの数について伺います。 イ 関係機関(県や企業団体)との役割分担について伺います。 ウ 今後の対策について市としてどう取り組んでいくのか伺います。					
5 中核市への期待と行革・組織について	(1) 産業観光部の分割に続き、福祉部門が3分割されました。もっとさかのぼれば財政、政策(企画)への分割もあります。部をわければわかるほど縦割となり連携がむずかしくなるうえ、それぞれの部で庶務などの共通した部門を持つこととなります。行革の観点からも無駄を省き効率の良い行政を目指さねばならないと思うが、見解を伺います。					
6 子どもの安全について(児童虐待について)	(1) 児童虐待について 地域の実情を詳しく知る市が対処することで児童虐待の深刻化を防ぐ効果が期待できます。以下伺います。 ア 現在の県との連携状況は。 イ 松江市も中核市なので児童相談所を設置することができますが、設置する考えはないか。ご所見は。					
7 地産地消について	(1) 地産地消、実にいい話です。学校給食においては地元の食材を使うことで子供の食育の推進や保護者の安心感に大いに有効です。旅館・飲食店などで地元の食材を提供することも旅行者をはじめとするお客様にとって素晴らしいことです。それで農業者が潤うことになればよいことです。いろいろな見地からの調査研究を行い、こうすればやっていけるんだという、目指すべき姿やモデルを示すことが必要と考えます。ご所見を伺います。 (2) また松江市だけではなく中海・宍道湖・大山圏域のスケールで連携して行うべきであることは市長もこれまでも述べておられるが、具体にはどのように行われますか。すでに行われているとしたら、その状況を伺います。 (3) また、地産地消への土木建設業の関わりの可能性について、お考えがあれば伺います。					

一 般 質 問 通 告 事 項 【3月2日(月)】《1日目》

令和2年第1回松江市議会定例会

順序	議員名	(代表質問) (一括方式)	質問日(予定)
3	南波 巖		3月2日
質問項目	質問要旨		
8 地域高規格道路「境港出雲道路」の一部を構成する松江北道路の事業推進について	<p>(1) 議員連盟として、一日でも早く事業着手をしていただき、事業効果の早期発現を図ることが必要であると考え、島根県知事丸山達也知事に早期着手の要望書を手渡し説明を行ってきたところです。</p> <p>松江市として松江北道路の早期事業着手に対する考え方と今後の取り組みについてのご見解を伺います。</p>		
9 松江大橋と新大橋間の両岸のまちづくりについて	<p>(1) (左岸側、東本町側)</p> <p>大橋川改修事業が、河川改修ではなくまちづくりという今迄の経緯を考えれば、先に行政としてどんな堤防をつくってまちづくりをするのか、明示すべきではないでしょうか。そうしないと、国、県もまちづくりについて協力、支援策ができないのではないのでしょうか。ご所見を伺います。</p> <p>私はスーパー堤防を構築してまちづくりをすべきと考えます。ご所見を伺います。</p>		
10 道路インフラ老朽化対策について	<p>(1) 2012年の中央道笹子トンネルの天井板崩落事故を受け橋梁やトンネルの管理者に5年に1度の点検を義務付け、危険度の高いものから修繕、更新を行っていますが、現実的に追いついていない現状と思われまます。</p> <p>ア 点検結果と課題について伺います。</p> <p>イ 今後の対応について伺います。</p>		
11 技術士(建設部門・港湾部門)取得のすすめについて	<p>(1) 土木・建築技術者は技術士に挑戦して、資格取得の過程で、広く自己の技術力や専門性を高めることが重要です。</p> <p>そこで技術士取得について、以下質問します。</p> <p>ア 市の技術者何名中技術士の資格をもっているものは何名ですか。</p> <p>イ 技術士取得の必要性についてどう考えておられますか。</p> <p>ウ 技術士取得のための支援策をどう考えておられますか。</p>		
12 技術職員の確保策について	<p>(1) 全国各地で多発している集中豪雨による被災、地滑りや、斜面崩壊などの土砂災害などに対応する災害体制について更なる充実が必要と考えます。</p> <p>ア 若い職員及び災害経験のない職員に技術の継承は十二分に行われていますか。</p> <p>イ 技術職員の確保は十分ですか。</p> <p>ウ 確保が不十分だとすれば、今後どう考えて確保策を計画し対応しますか。</p>		

一 般 質 問 通 告 事 項 【3月2日(月)】《1日目》

令和2年第1回松江市議会定例会

順序	議員名	南波 巖	(代表質問) (一括方式)	質問日 (予定)	3月2日
質問項目		質問要旨			
13	島根大学裏の道路の早期改善について(市道橋本深町線)	<p>(1) ソフトビジネスパーク道路へ接続する道路新設に対するご所見は。(緊急時及び交通安全上そして、大災害時の救助、避難上からも不安)</p> <p>(2) 川津地区自治連合会で「市道橋本深町線をみんなで考える会」を結成された。早期改善に向けてのご所見は。(歩道もマウンドアップ型式の歩道面が住宅ごとに切り下げられ、高齢者や車いす使用者などにとって歩きにくい状況)</p>			
14	川津の未来がより楽しく魅力ある地域になるために	<p>(1) 「川津の未来を語る会」を立ち上げました。まずはじめの活動としてアンケートを実施しました。</p> <p>ア 朝酌川関連について伺います。</p> <p>(ア) 水質改善</p> <p>(イ) 桜の管理や土手(堤防)の草刈り</p> <p>(ウ) ボート・カヌー等の体験</p> <p>(エ) 遊覧船の運行</p> <p>イ 嵩山関連について伺います。</p> <p>(ア) 嵩山の登山道の整備</p> <p>(イ) 頂上の展望施設等の整備</p> <p>(ウ) ロープウェイの設置</p> <p>ウ 松江の殿様や小泉八雲がこよなく愛した楽山公園の今後の整備状況について伺います。</p> <p>エ 買い物に困っている人のための移動販売車や買い物バスを導入するなどの意見も多数ありますが、ご所見を伺います。</p>			
15	消防団の課題について	<p>(1) 「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」に伴う行政からの支援について伺います。</p> <p>ア 公務員が入団しやすいように規定が定められていますが、現状はどうでしょうか。今後はどうしますか。</p> <p>イ 事業者に対して、その従業員の消防団への加入活動に理解増進を促すため、財政上または税制上の措置その他必要な措置を講ずるよう求めています。現状と今後の取り組みについて伺います。</p> <p>ウ 大学等の学生が消防団に加入すること等について、大学等に対し就学上の配慮などを促していますが、現状と今後の取り組みについて伺います。</p>			

一 般 質 問 通 告 事 項 【3月2日(月)】《1日目》

令和2年第1回松江市議会定例会

順序	議員名	(代表質問) (一括方式)	質問日(予定)	3月2日
3	南波 巖			
質問項目	質問要旨			
15 消防団の課題について	<p>エ 消防団員は元々に多額の報酬を期待しているものではありませんが、それにしてもあまりにも低額です。適切な報酬等が支給されるよう処遇改善を講ずることとされています。現状はどうでしょうか。</p> <p>今後はどうしますか。並行して管理費、運営費などの増額を行い何にでも使えることが重要と考えます。現状と今後の取り組みの考え方を伺います。</p> <p>オ 消防団の装備があまりにも不十分であることは東日本大震災の経験で明らかになっています。これは全国的な問題です。</p> <p>平成26年には大幅に改善しましたが、まだまだ不十分です。消防団と常備消防の相互の応援の充実が図られることが必要とされ、消防団の装備の改善に対し財政上の措置を講ずることとされていますが、現状と今後の計画について伺います。大胆な措置を求めます。</p> <p>(2) 以下は課題について列挙しますので、現状と今後の方向性についてご見解を求めます。</p> <p>ア ボートは水害対応に欠かせない。早急に配備すべき。</p> <p>イ ヘッドランプは安全第1から考えると欠かせない。公費で賄うべきもの。(事故があつてからでは遅い)</p> <p>ウ 車両の更新(27年間とか25年間とか使用している)(事故があつてからでは遅い)</p> <p>エ 車庫の新設整備(盗難などある部品)</p> <p>オ 機庫の新設整備(盗難などある装備品)</p> <p>カ 学校教育における防災に関する学習を講ずることが法律の第21条でうたわれている、これは教育委員会で取り組んではどうかと思うがご見解は。</p>			

順序	議員名	(代表質問) (一括方式)	質問日(予定)	3月2日
4	長谷川修二			
質問項目	質問要旨			
1 新型コロナウイルスへの対応について	<p>(1) 松江市内の現状と今後の国、県と連携した情報発信体制はいかがか。</p> <p>(2) 松江市内の検疫体制と感染者並びに罹患者への対応はいかがか。</p> <p>(3) 松江市立病院と松江保健所の対応と連携はいかがか。</p> <p>(4) 市内の産業への影響とサポート(支援)の現状を伺う。</p> <p>(5) 感染者や罹患者が発生した場合の学校や公共機関、各企業の対応について伺う。</p> <p>(6) マスクや各消毒液の供給状況と公共機関での備蓄状況はいかがか。</p>			
2 水俣条約への対応について	<p>(1) 水俣条約における水銀灯等の規制の内容はいかがか。</p> <p>(2) 市内公共施設における規制対象の水銀灯の使用状況や数はいかがか。</p> <p>(3) 市内公共施設で規制対象の水銀灯をLED化する必要経費はいかがか。</p> <p>(4) 松江市において速やかかつ計画的にLED化を推進すべきと思われるがご所見を伺う。</p>			

一 般 質 問 通 告 事 項 【3月2日(月)】《1日目》

令和2年第1回松江市議会定例会

順序	議員名	長谷川修二	(代表質問) (一括方式)	質問日(予定)	3月2日
質問項目	質問要旨				
3 教育環境向上について	(1) 教室のICT化に対する国の補正予算が成立したが、その対応について見解を伺う。 (2) ICT化を効果的かつ充実したものにするためにはICT機器の中に入るソフトが重要と言われて いるがお考えを伺う。 (3) 経済産業省が手上げ方式でEdtech(未来の教室)実証実験を募集するとしているがご所見を 伺う。 (4) コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の今後の展開についてご所見を伺う。				
4 避難所等における誤嚥について	(1) 避難所等での飲料による誤嚥等を防ぐために、とろみを入れることが有効と思われるがご所 見を伺う。				
5 企業による子育て世帯応援策について	(1) 企業による子育て世帯への応援策として、始業時間を遅くすることや退社時間を早めること を実施した場合、行政による税制優遇等のインセンティブを付与することへのご所見を伺う。				
6 選ばれるまちになるために	(1) 松江市が市民の皆さんに呼びかける共創・協働の社会と地域共生社会のベストミックスな形 とはどのようなものが望ましいかご所見を伺う。 (2) 松江市が若い女性や子育て世代から支持して戴くために松江市の魅力を情報発信するた めに、若い女性向けの雑誌やテレビやラジオのCMにおいて、松江市出身有名人や観光大使の皆 様にご協力してご登場いただき、松江市で育って良かったことや松江市の素晴らしさをPRし て戴くなど、インパクトのある情報発信が必要であると思うがご所見を伺う。				

順序	議員名	津森 良治	(代表質問) (一括方式)	質問日(予定)	3月2日
質問項目	質問要旨				
1 終活支援について	(1) 本市では、エンディングノート(終活支援ノート)が、どの程度普及しているとお考えか、 その認識を伺う。 (2) その普及とともに今後は終活セミナーといったものを定期的で開催していくための支援が重 要と考える。ご所見を伺う。 (3) 今後、死亡者数の増加を考慮すると、現状の火葬炉の数、そして火葬場の規模で大丈夫なの かと考えるが、今後の整備についていかがお考えか伺う。 (4) 本市の墓地、霊園の今後の整備についていかがお考えか伺う。				

一 般 質 問 通 告 事 項 【3月2日(月)】《1日目》

令和2年第1回松江市議会定例会

順序	議員名	津森 良治	(代表質問) (一括方式)	質問日(予定)	3月2日
質問項目	質問要旨				
1 終活支援について	(5) 本市も、死亡後の手続きを一括して受け付けることができる特設の支援コーナーを設置してはどうかと考えるが、そして、今後、相続をはじめ様々なご相談にも対応できるなど、新たな機能をも付加させた、究極のワンストップ化を目指した取り組みができないものか、とも考える。ご所見を伺う。				
2 ネット依存・ゲーム障がいについて	(1) 本市におけるネット依存が疑われる子どもたちの状況について、その状況を伺う。 (2) 本市の子どもたちのスマートフォンの所持率について、その状況を伺う。 (3) 現実に困っておられる方々の声を聞く。相談体制は急務と考える。本市において、相談できる窓口を設置すべきと考える。ご所見を伺う。 (4) 本市には、ネット依存・ゲーム障がいに対応できる医療機関は存在しているのか伺う。				
3 中海の活用と周辺地域の振興について	(1) 水陸両用機の本年度の搭乗者数を含め、運行状況について現状を伺う。 (2) 水陸両用機と関連施設が、中海周辺の魅力アップや地域振興に、どのように貢献しているか評価されているのか伺う。 (3) 今後の新たな空路を含め、その活用策について伺う。 (4) 施設周辺の中海護岸の整備はどのような計画なのか、そのスケジュールを伺う。 (5) サイクリングコースとなった県道本庄福富松江線における交通安全対策について、市として今後どのようなことが必要とお考えか、その上で市にできることはどのようなことか、国や県に対してどのように働きかけていかれるお考えか伺う。 (6) 「中海スポーツ公園」整備構想の現状と、今後の取り組みをいかに進めて行かれるのか伺う。				
4 ガス局民営化の進め方について	(1) 地元から提出された要望書について ガス局長においては、地元企業に要望書を提出するよう持ちかけた事実と、その作成に関与した事実、そして、このことを、市長に、どのように報告しているのか伺う。 (2) 民営化の進め方について 要望書を提出した地元企業について、昨年夏以降に地元企業の多くが今回の民営化の進め方について反対を表明したことから、受け入れ先となる新会社設立は破談した状態となっている。このことは、ガス局長に対し、ある地元企業から直接局長へ伝えたとの事実を確認している。ガス局長は、このような実態をどのように市長へ伝えているのか伺う。 (3) 昨年2月の段階では、地元企業も積極的に参画する話であったが、昨年夏以降に地元企業の多くは、今回のガス事業民営化の進め方に対し反対に転じ、受け入れ先となるべく新会社設立の話も破談となっている状況である。このような状況で、どうやって、地域経済の活性化やガスエネルギーの集約化などを図るおつもりなのか、市長に伺う。				

一 般 質 問 通 告 事 項 【3月2日(月)】《1日目》

令和2年第1回松江市議会定例会

順序	議員名	田中 肇	(代表質問) (一括方式)	質問日 (予定)	3月2日
質問項目		質問要旨			
1	市長の政治姿勢について	<p>(1) トランプ大統領のイラク爆撃によるイラン軍司令官殺害という無法行為について</p> <p>1月3日にトランプ大統領が行ったイラク爆撃によるイラン軍司令官殺害行為は、世界の平和秩序を破壊する無法行為であり、断じて許されない。この無法行為に対し、全ての政党、政治勢力、政治家は、抗議の声を上げるべきではないか。市長の見解を問う。</p> <p>(2) 在日米軍横田空域に起因する、羽田空港新ルート of 危険性について</p> <p>在日米軍が管理する横田空域内を通過する羽田空港新ルートは、米軍機との距離をとるために危険な高角度での降下を余儀なくされ、羽田空港を利用する松江市民も着陸時の尻もち事故等の危険にさらされる可能性がある。</p> <p>政府に対し、新ルートの見直しと、在日米軍が首都の空を支配する実態を改めるよう求めるべきではないか。見解を問う。</p>			
2	新型コロナウイルス対策について	<p>(1) 現状把握と市の当面の対策について</p> <p>ア 松江市内での新型コロナウイルスの検査可能施設の状況、並びに稼働状況。</p> <p>イ 感染した患者が入院できる松江市内の医療施設、及び、病床数。</p> <p>ウ その病床が、現在通常の入院患者が使用中か、あるいは現在空いているかどうかの状況。</p> <p>エ 市立病院で、新型肺炎患者を受け入れるためにそのベッドを開けておいた場合の入院収入の減少、及び、実際に受け入れる際の看護師の増員のための財政支援の検討。</p> <p>オ 新型インフルエンザ対応行動計画を今回の事態に生かすための検討。</p> <p>カ 市民への正しい情報の周知徹底。</p> <p>(2) 観光業、製造業をはじめとする市内経済活動への影響の現状認識を問う。</p> <p>(3) 公立・公的病院の再編統合について、県や政府に対し、医療機関・病床数の削減ではなく、ゆとりある医療体制の確立を求めるべきではないか。見解を問う。</p>			
3	市ガス事業の民営化について	<p>(1) 市ガス事業の民営化が松江市にメリットをもたらす保障はない。今後の進め方によっては、地元資本中心に民営化した場合、譲渡価格が市民に利益をもたらすものになるか、規模の小さい資本力で厳しい経営環境に対応し、万一の大規模地震等の場合に、ライフラインの確保・復旧ができるか等の懸念が生じる。県外大規模資本中心に民営化した場合、地域内経済循環による地域経済の発展には結びつかない懸念が生じる。</p> <p>いずれの場合も、「民営化が市へのメリットをもたらす」という民営化のポイントに反する結果となる。</p> <p>いずれの方向かを明らかにしないまま民営化を進めることは、将来に禍根を残すと言わざるを得ない。この点での見通しを問う。</p>			

一般質問通告事項【3月2日(月)】《1日目》

令和2年第1回松江市議会定例会

順序	議員名	田中 肇	(代表質問) (一括方式)	質問日 (予定)	3月2日
質問項目	質問要旨				
3 市ガス事業の 民営化について	(2) 市内エネルギー供給の一部を営々と担い続けてきた市ガス局を守り発展させることこそ、松江市にメリットをもたらすのであり、民営化は中止すべきではないか。見解を問う。				
4 堀川遊覧船に ついて	(1) 堀川遊覧船を松江市の重要な観光資源として盛り立てていく必要があると考えるが、見解を問う。 (2) 観光客対応の最前線で努力している船頭の皆さんが安心して活躍できる環境整備を、更に進める必要があると考えるが、見解を問う。				
5 原子力発電に ついて	<p>(1) 広島高等裁判所の伊方原発3号機運転差し止め決定について</p> <p>広島高等裁判所は、1月17日、四国電力伊方原発3号機について、訴訟判決言い渡しまで運転を認めないとの決定を行った。</p> <p>この決定の意義は、世界で最も厳しいとされる新規制基準に合格すれば運転が認められるという論理を採用せず、「生命、身体等に重大な被害を受ける具体的危険」の存否で判断して原発の運転を差し止めた点にある。</p> <p>たとえ新規制基準に合致するとされたとしても、生命、身体等に重大な被害を受ける具体的危険を及ぼす原発の存在は許されないとする、この決定を重く受け止めるべきではないか。見解を問う。</p> <p>(2) 原発も地球温暖化もない未来に向けた政治決断について</p> <p>EUは1月14日、温室効果ガス排出を、2050年に実質ゼロとするため、今後10年間で1兆ユーロ(122兆円)を投資する計画を発表した。</p> <p>また、2022年末までに全原発の運転停止を計画するドイツでは、2038年までに石炭火力発電所を全廃する合意をし、シュルツ環境相は「原子力発電と石炭発電から離脱する初めての国となる」と述べた。</p> <p>一方日本では、原発再稼働・維持に必要な費用が福島事故以降で13兆円、今後も毎年1兆円程度の維持費が必要と報道されているにもかかわらず、原発への巨額の投資を続けようとしている。</p> <p>立地自治体の首長として原発も地球温暖化もない未来を求める決断をし、政府に向けて脱原発・再生エネルギー振興の対策を求めることこそ必要ではないか。見解を問う。</p> <p>(3) 中国電力は19日、放射性廃棄物一時保管建物の巡視に関する虚偽報告書が提出されていたと発表した。2010年の機器の点検漏れ、15年の虚偽点検記録作成、19年の保安規定違反と相次ぐ不祥事に加えての今回の事態から、中国電力に原子力発電所を管理運営する資格はないと考える。見解を問う。</p>				

一般質問通告事項【3月2日(月)】《1日目》

令和2年第1回松江市議会定例会

質問項目	質問要旨
5 原子力発電について	<p>(4) 原子力規制委員会の新たな検査制度について</p> <p>原子力規制委員会が来年度から開始する原子力発電所に対する新たな検査制度では、検査は事業者が行い、規制委員会は事業者が行った検査内容を点検する制度に変更される。</p> <p>この変更に伴い、規制機関を強化するとされているが、点検にあたる職員の体制は強化されず、重大な問題があると考え。改善を求めるべきと考え、見解を問う。</p>
6 教育について	<p>(1) 少人数学級編制基準の見直しについて</p> <p>ア 少人数学級編制基準の改悪について、市内小中学校にどのような影響を及ぼすことになるのか、現状認識を問う。</p> <p>イ ひとたび前進した学級編制基準が改悪されて後退するなどという事態は、前代未聞のことではないか。教育委員会としての見解を問う。</p> <p>ウ 子どもたちや教職員への悪影響をできるだけ抑えるために、教育委員会としての対応を問う。</p> <p>(2) 変形労働時間制について</p> <p>教育職員への1年間の変形労働時間制が、多くの反対を押し切り、強行導入された。しかし、あくまで各自治体が導入するかどうかを決定する制度となっている。</p> <p>島根県教育委員会は、「中央教育審議会答申でも変形労働時間制の学校への導入により学期中の勤務が長時間化しては本末転倒であり、職務の削減を前提とする必要がある旨指摘されており、まず、業務の削減に取り組む」との見解と聞いているが、市教育委員会としての見解を問う。</p>